

## リハ医学：ICF

41-068 国際障害分類 (ICIDH) と国際生活機能分類 (ICF) で誤っているのはどれか。

1. ICIDH と ICF は WHO によって発表された。
2. ICIDH の機能・形態障害には ICF の心身機能・身体構造が対応する。
3. ICIDH の能力低下には ICF の活動が対応する。
4. ICIDH の社会的不利には ICF の参加が対応する。
5. ICIDH の背景因子には ICF の環境因子が対応する。

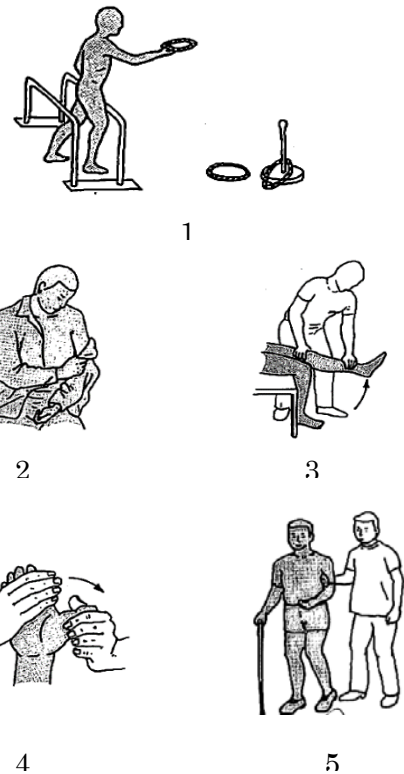
42-066 国際生活機能分類(ICF)の用語で誤っているのはどれか。

1. 心身機能・身体構造は心身の生理的・解剖学的状態を示す。
2. 活動とは個人が行う課題または行為の遂行状況を示す。
3. 参加とは障害部位の日常生活での利用状況を示す。
4. 環境因子とは個人に影響している物理的・社会的状況をさす。
5. 個人因子とは個人的特徴で生活機能と障害に影響する因子をさす。

43-066 国際生活機能分類(ICF)で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. ICD の後継分類として生まれた。
2. 活動とは課題や行為の個人による遂行のことである。
3. 個人因子は環境因子の一つである。
4. 活動と参加の領域は単一のリストとして示されている。
5. 能力とはある課題や行為を遂行する個人の実行状況を表す。

44-063 活動制限に対する治療場面を示すのはどれか。2つ選べ。



45-A-082 国際生活機能分類 (ICF) で「活動」に含まれる項目はどれか。2つ選べ。

1. 更衣
2. 嚥下
3. 入浴
4. 呼吸機能
5. 関節可動域

45-P-082 国際生活機能分類 (ICF) で正しいのはどれか。

1. 対象範囲を障害者としている。
2. 参加制約という用語は使用しない。
3. 環境因子は生活機能に大きく影響する。
4. 活動とは生活へのかかわりあいを目指す。
5. 病因論的な枠組みから健康状態を分類している。

48-A-082 国際生活機能分類 (ICF) で「活動」に含まれる項目はどれか。2つ選べ。

1. 入浴
2. 移乗
3. 嚥下
4. 呼吸機能
5. 関節可動域

50-A-082 国際生活機能分類 (ICF) で活動に含まれるのはどれか。

1. 嚙下
2. 歩行
3. 言語表出
4. 呼吸機能
5. 関節の可動性

## リハ医学：ノーマライゼーション・デザイン

39-067 ノーマライゼーションの原理で誤っているのはどれか。

1. 身体的機能の正常化
2. 通常的生活リズム
3. 平均的経済保障
4. 自己決定権
5. 正常な近隣関係

40-063 正しいのはどれか。

1. 障害は ICD (International Classification of Diseases) で分類される。
2. 能力低下 (能力障害) とは社会レベルの障害である。
3. QOL とは主観的満足度を意味する。
4. ノーマライゼーションとは身体機能の正常化である。
5. ユニバーサル・デザインでは障害の有無にかかわらず使用可能な製品を目指す。

42-068 ノーマライゼーションで誤っているのはどれか。

1. 障害者の自立
2. 質の高い生活の実現
3. 社会的理解の促進
4. 疾病の治癒
5. 自己決定権

43-067 ユニバーサルデザインについて誤っているのはどれか。

1. 誰でも利用できる。
2. 製品や建物・環境についてのデザインを指す。
3. 障害者用の特別デザインを一般に利用する。
4. 安価に導入・利用できるデザインを指す。
5. 使用法が簡単で分かりやすい。

43-068 ノーマライゼーションとして誤っているの

はどれか。

1. 配置転換による復職
2. 障害者用自動車の開発
3. バリアフリー住宅への改装
4. 機能の再獲得による社会復帰
5. 市民への障害に関する啓発

46-A-084 ノーマライゼーションとして誤っているのはどれか。

1. 大規模収容施設の建設
2. 交通機関のバリアフリー化
3. ユニバーサルデザインの導入
4. 市民への障害についての啓発活動
5. 職業訓練センターの障害者用プログラム策定

47-P-083 ユニバーサルデザインについて正しいのはどれか。

1. 障害者に特化する。
2. 対象は日常生活用品に限らない。
3. 安全のためにアクセスを制限する。
4. 視覚に働きかけることに主眼を置く。
5. 絵文字 (ピクトグラム) 表示は含まれない。

47-P-100 我が国の自殺の動向や対策について正しいのはどれか。

1. 自殺者数は女性の方が男性よりも多い。
2. 過去 10 年の自殺者数は、年間 2 万人を下回る。
3. 年齢ごとの自殺者数の割合は、20 歳代の方が 50 歳代よりも高い。
4. 自殺予防についての啓発活動は、一次予防に相当する。
5. 自死遺族 (自殺者の家族) 支援は、二次予防に相当する。

48-A-084 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律 (バリアフリー新法) の内容に含まれていないのはどれか。

1. 介助犬の待機場所の確保
2. 車椅子使用者用の客室の設置
3. 車椅子使用者用の駐車場の確保
4. 車椅子と人がすれ違える廊下幅の確保

5. 目の不自由な人でも利用しやすいエレベーター  
の設置

## リハ医学：個人情報保護・EBM

41-061 治療についてのインフォームド・コンセントで適切でないのはどれか。

1. 治療者は全ての治療法について説明する。
2. 治療者は患者が理解できる方法で説明する。
3. 判断能力に関わらず患者の決定が優先される。
4. 患者の同意内容は文書で保存する。
5. 患者は同意を撤回することができる。

41-062 個人情報保護に関する法律で患者本人からの同意を必要としないのはどれか。

1. 他医療機関への診療情報提供
2. 勤務先から求められた診断書の提出
3. 学生実習で得た診療記録の学外での発表
4. 法で規定された重症感染症の届け出
5. 患者の配偶者への病状説明

41-069 EBM (Evidence-based medicine) で正しいのはどれか。

1. 医師の指示を重視する医療
2. 実証された効果を重視する医療
3. 診療情報の管理と守秘を重視する医療
4. 患者の希望を重視する医療
5. 医療チームの合意を重視する医療

42-065 個人情報保護法に基づき患者情報を取り扱う上で誤っているのはどれか。

1. 利用目的を特定する。
2. 漏えい防止措置を講じる。
3. 内容を最新に保つ。
4. 本人に対しても非開示とする。
5. 個人情報に関する苦情窓口を設ける。

44-067 患者情報の取り扱いで適切でないのはどれか。

1. 保管庫に鍵をかける。
2. 利用目的を特定する。
3. 電子データを暗号化する。
4. 閲覧できる者を限定する。
5. 本人に電話で内容を開示する。

## リハ医学：クリニカルパス

40-065 クリニカルパスについて誤っているのはどれか。

1. 治療を効率よく進めるために用いられる。
2. 治療を標準化するために用いられる。
3. 各職種ごとに個別のパスを用いる。
4. 患者や家族の同意を得る場合に用いられる。
5. 経過に応じて柔軟迅速に修正を加える。

41-065 クリニカルパスで誤っているのはどれか。

1. いつまでに何をするのかを明確にする。
2. チームアプローチを促進する。
3. 患者への説明に利用する。
4. 職種ごとの役割を明確にする。
5. バリエーション(逸脱)を生じないことが要件となる。

42-090 クリニカルパスで誤っているのはどれか。

1. インフォームドコンセントの充実
2. チーム医療の推進
3. 医療訴訟への対策
4. 医療の標準化
5. 業務の効率化

43-063 クリニカルパスで誤っているのはどれか。

1. いつまでに何をするかを明確にする。
2. チームアプローチを促進する。
3. 治療をためらう患者の説得に利用する。
4. 職種ごとの役割を明確にする。
5. バリエーション(逸脱)はパス改善の情報となる。

46-P-084 クリニカルパスの利点として誤っているのはどれか。

1. 医療の標準化
2. 業務の効率化
3. 入院期間の短縮
4. 責任所在の分散化
5. 患者に対する治療説明への利用

47-A-084 クリニカルパスについて誤っているのはどれか。

1. 新人教育に役立つ。
2. 治療を標準化できる。
3. 在院日数を短縮できる。
4. 職種ごとに個別のパスを用いる。
5. インフォームドコンセントの説明内容が充実する。

## リハ医学：その他

39-068 評価尺度で誤っているのはどれか。

1. 順序尺度で用いられる代表値に中央値がある。
2. 名義尺度で用いられる代表値に平均値がある。
3. 間隔尺度で測定された 2 群の差の検定法に t 検定がある。
4. 信頼性の指標のひとつとして再検査法がある。
5. 妥当性の検討には他の標準的尺度との相関関係をみる。

39-081 体性感覚の検査で誤っているのはどれか。

1. 意識混濁が軽ければ結果は信頼できる。
2. 感覚鈍麻がある場合、その部位から正常方向に検査する。
3. 痛覚の検査では、安全ピンを軽くあてる。
4. 振動覚の検査では、音叉を骨の突出部にあてる。
5. 疲れやすい検査のため、なるべく短時間で行う。

40-064 正しいのはどれか。

1. 麻痺の回復段階は通常、間隔尺度で記述される。
2. ADL は通常、順序尺度で評価される。
3. 主観的疲労度は通常、名義尺度で評価される。
4. 評価尺度の妥当性は、検者間の一致度で示される。
5. 評価尺度の信頼性は、変化の検出感度で示される。

41-063 誤っている組合せはどれか。

1. Mini-Mental State Examination(MMSE)—アルツハイマー病
2. Glasgow Coma Scale——脳血管障害
3. Hoehn-Yahr 重症度ステージ—筋萎縮性側索硬化症
4. Frankel の評価法———脊髄損傷
5. Ossermann の分類———重症筋無力症

41-064 最も深部まで熱が浸達するのはどれか。

1. 渦流浴
2. 極超短波
3. 遠赤外線
4. パラフィン浴
5. ホットパック

41-066 神経・筋変性疾患のリハビリテーションで誤っているのはどれか。

1. ギラン・バレー症候群では訓練中の不整脈に注意する。
2. パーキンソン病では視覚刺激を運動発動に利用する。
3. 脊髄小脳変性症では早期から補助具を導入する。
4. 筋萎縮性側索硬化症の車椅子利用者では褥瘡の

発生に注意する。

5. 筋ジストロフィーの運動訓練では過負荷に注意する。

44-066 介護保険法における特定疾病はどれか。

1. 筋強直性ジストロフィー
2. 脊髄小脳変性症
3. Huntington 病
4. 多発性硬化症
5. 脳性麻痺

44-085 脳卒中片麻痺急性期のポジショニングで正しい組合せはどれか。

1. 頸部——伸展位
2. 肩関節——内旋位
3. 手関節——背屈位
4. 股関節——外旋位
5. 足関節——底屈位

47-P-082 脳卒中治療ガイドライン 2004 で推奨グレードが低いのはどれか。

1. 歩行能力改善のためのトレッドミル訓練
2. 歩行改善のための筋電図バイオフィードバック
3. 麻痺側手関節の背屈筋の筋力増強のための電気刺激
4. 歩行の妨げとなっている内反尖足へのフェノーブルブロック
5. 運動障害改善のためのファシリテーション (神経筋促通手技)

47-P-084 NICUでハンドリングを行う場合のリスク管理で留意すべき児の変化として適切でないのはどれか。

1. 心拍数
2. 呼吸の状態
3. 皮膚の色
4. 原始反射の有無
5. 動脈血酸素飽和度

48-P-072 関節可動域測定法（日本整形外科学会、日本リハビリテーション医学会基準による）の運動方向と移動軸の組合せで誤っているのはどれか。

1. 頸部の屈曲——外耳孔と頭頂を結ぶ線
2. 頸部の回旋——鼻梁と後頭結節を結ぶ線
3. 胸腰部の前屈——外耳孔と第5腰椎棘突起を結ぶ線
4. 胸腰部の回旋——両側の肩峰を結ぶ線
5. 胸腰部の側屈——第1胸椎棘突起と第5腰椎棘突起を結ぶ線

49-A-094 身体障害者障害程度等級表による内部障害でないのはどれか。

1. 代謝機能障害
2. 心機能障害
3. 小腸機能障害
4. 膀胱機能障害
5. 呼吸器機能障害

49-A-095 外傷後のRICEに含まれないのはどれか。

1. 止血
2. 安静
3. 氷冷
4. 圧迫
5. 拳上

49-P-079 「治る見込みがないのにリハビリテーションを続けるのはとても苦しいです」という訴えへの共感的な対応はどれか。

1. 「それは誤った考えですね」
2. 「もう少し頑張りましょう」
3. 「つらく感じているのですね」
4. 「なぜそのように思うのですか」
5. 「続けることにより効果が現れてきます」

49-P-082 IADLに含まれるのはどれか。2つ選べ。

1. 移乗
2. 買い物
3. 整容
4. 洗濯
5. 排泄

49-P-084 一次予防はどれか。

1. 再発予防
2. 健康増進
3. 早期発見
4. 重症化予防
5. リハビリテーション

50-A-085 我が国における平成23年以降の死因の第1～3位の組合せで正しいのはどれか。

- |  | 1位 | 2位 | 3位 |
|--|----|----|----|
|--|----|----|----|

50-P-083 介護保険法の特定疾病に含まれるのはどれか。

1. 筋ジストロフィー
2. 多発性硬化症
3. 多発性筋炎
4. ポリオ後症候群
5. Parkinson病